

定款第4条（目的）

本会は、建築士の品位の向上及び業務の進歩改善に資するため、崇高な社会貢献理念のもと、人間性の形成、建築技術に関する研修並びに指導及び連絡に関する事務を会員の協力によって行い、もって建築文化の進展、建築物防災対策等による県民の生命及び財産の保護並びに公共の福祉の増進に寄与し、広く社会に貢献することを目的とする。


本会が、令和5年度中に行った地域貢献活動を以下のとおり公表します。

令和6年5月22日

一般社団法人岡山県建築士会 地域貢献活動本部 本部長 塩 飽 繁 樹

**一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧**

1 / 10

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
住まい	1	『住宅よろず相談会』 	<p>各支部が実施主体となって、定期に又は不定期に、県民の住宅(マンションを含む。)の、計画・リフォーム・施工・耐震・維持管理・近隣関係・空き家対策、その他困りごとに対して無料で建築士が対応している。住宅よろず相談は、平成23年度から始めており令和5年度で13年目となる。相談員の登録数は全支部で51名となっている。なお、岡山・西大寺支部の「住宅よろず相談」は、岡山市から後援をいただいている。</p> <p>開催日及び開催場所は次のとおりである。</p> <p>岡山支部及び西大寺支部の共催 毎月第2土曜日 於：岡山ふれあいセンター</p> <p>東備支部 毎月第3土曜日 於：赤磐子どもNPOセンター</p> <p>玉野支部 毎月10日 於：玉野市役所又は玉野水道局庁舎</p> <p>倉敷支部 奇数月の第3金曜日 於：倉敷市役所</p> <p>井笠支部 不定期(開催場所は、その都度決定)</p> <p>真庭支部 不定期(2回/年) 於：久世エスパスセンター</p> <p>津山支部 偶数月の第4木曜日 於：津山市役所</p>	<p>一般県民</p> <p>令和5年度 相談件数 38件</p>	<p>通年</p>	<p>概要欄参照</p>	<p>住宅相談事業 委員会</p> <p>各支部</p>

一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
住まい・防災	2	『り災住家長期居住者アドバイス事業』	<p>平成30年7月豪雨で被災後、様々な事情で自宅の修繕等も進まず、被災当時のままの状態ですべて生活されている方々に対し、福祉の専門家(社会福祉協議会)と建築士が協働で生活再建・住宅復興の支援をしている。その1つの方法である被災者自らが自宅の修繕や再築を行う「セルフリペア」又は「セルフビルド」について助言・支援を行った。</p> <p>倉敷支部は、発災直後から被災住宅の相談対応をするとともに、数か月にわたって現地訪問による被災者支援を行ってきた。しかし、年度末になっても当時のままの状態ですべて生活している被災者がいることから、倉敷市、倉敷市社会福祉協議会とともに「り災住家長期居住者アドバイス事業」を創設し、住宅再建に関する情報共有をするとともに協働での現地訪問も開始した。</p> <p>そうした中、令和4年度末には倉敷市が当事業から撤退するも、まだ多くの残存り災者がいるため支部独自の判断で令和5年度末まで倉敷市社会福祉協議会とともに実施した。</p> <p style="text-align: center;">《 被災住宅の現地での支援の様子 》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	倉敷市真備町 全域の 長期り災住家	《1回目》 8月17日 (木) 《2回目》 9月19日 (火)	倉敷市真備町 全域の 長期り災住家	倉敷支部 共催 社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 倉敷市真備 支え合いセン ター

令和5年度 地域貢献活動一覧

3 / 10

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
まちづくり	3	<p style="text-align: center;">岡山県 令和5年度 景観行政団体移行促進業務</p> <p style="text-align: center;">『湯郷まち歩きワークショップ』 ～ 絵マップを作ろう ～</p> <p style="text-align: center;">共催：美作市</p>	<p>地域の良好な景観形成は、生活環境の向上等住民の生活に密接に関係する課題であることから、住民、市町村職員等を対象としたワークショップを開催することで、景観や環境について知識や関心を深め、積極的に景観の保全や創出に取り組むとともに、市町村における良好な景観の形成に関する施策の策定を促すことを目的に開催した。完成した絵マップは、後日、美作市湯郷地域交流センターで展示し、地域住民の方々に見ていただいた。</p> <p>【午前】 5～6人のグループに分かれて、湯郷地区周辺のまち歩きを行った。地元住民への聞き取りやスケッチ、写真などで情報収集するとともに、残したい街並み、様々な景観や歴史の足跡、新しい発見を探し、問題点や課題も見付けた。</p> <p>【午後】 まち歩き景観調査で得た情報を絵マップに仕上げた。気づきや自慢の箇所、問題点等をスケッチ、写真、説明文などで表現した。</p>	<p>地域住民等</p> <p>参加者 48名</p>	<p>11月23日 (木)</p> <p>勤労感謝の日</p>	<p>美作市</p> <p>湯郷地区</p>	<p>教育・事業委員会</p> <p>協力 青年部会 岡山ヘリテージ マネージャー機構 各支部 その他</p>



まち歩き





絵マップ作成中



表彰



一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧

4 / 10

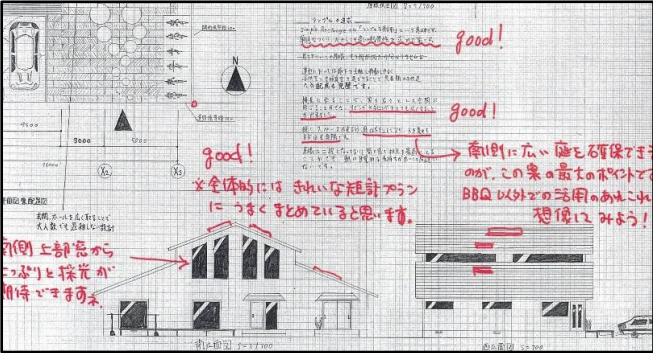
活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
建築人材育成	4	建築士さんといっしょにつくろう！ 『お菓子の家 2023』	<p>7月1日の「建築士の日」を記念して開催したものである。</p> <p>子どもたちが大好きなお菓子を材料として、自分たちが住んでみたいお家を作ろうというイベントで、子どもたちに建築士の仕事を体感してもらうことにより、将来なりたい職業の選択肢の1つとして建築士もあることを知っていただくことを目的としている。</p> <p>小学生と親の2人1組でお菓子の家作りに挑戦。まずは、あらかじめ用意しているクッキー素材の壁・屋根等のパーツをチョコペンで接着し組み立てていく。家の形ができたならそれにお菓子やトッピング材を使ってデザインしていくというもの。みんなの自分の住みたい家ができたなら最後にそれらを並べて街並みを作った。</p> <p>子どもたちは、いろいろ考え、試行錯誤し、お家をデザインするという正に建築士の業務を体感し、最後にはそれらがつながって街並みができるということもよくわかってくれたようだった。</p>	小学生と保護者 (2名1組) 参加者 34名	6月25日 (日)	岡山ガス ショールーム アスパラガス (岡山市北区 下石井)	本 会
			 <p>「お菓子の家」製作中</p>  <p>「街並み」完成</p>				

一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧

5 / 10

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
建築人材育成	5	<p style="text-align: center;">岡山県立岡山工業高等学校への 出前授業</p> <p style="text-align: center;">『確認申請シミュレーション』</p>	<p>岡山工業高校 建築科 2年生を対象に毎年度実施しており、令和5年度で10回目を迎えた。建築設計事務所や工務店等に就職すると、最初に担当する作業が建築確認申請ということが多々ある。学校の授業ではなかなか扱われない建築確認申請の実践を体験することで、どういったものか、どのような流れで申請が進んでいくのか等を体験してもらう授業である。</p> <p>なお、今回は岡山県建築住宅センターからも講師を迎え、確認検査業務のプロフェッショナルからのアドバイスもいただいた。</p> <p>木造2階建て専用住宅を題材に確認申請書類を作成する授業。生徒は、課題となる住宅の配置図、平面図、立面図を自分で読み解き、面積計算や採光計算等を行った上で、確認申請書、建築計画概要書、工事届を作成する。書類が完成したら、建築基準適合判定資格者(役)に提出しチェックを受けた後、確認済証の交付を受ける、という2時間のシミュレーション。</p>	<p>岡山県立岡山工業高等学校 建築科 2年生</p>	<p>12月12日 (火)</p>	<p>岡山県立岡山工業高等学校内</p>	<p>教育・事業委員会 協力 岡山県建築住宅センター株式会社</p>
							
							
			<p>確認申請書類作成中の生徒</p>				
			<p>確認申請書類の審査を受ける</p>				

一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
建築人材育成	6	<p>『第58回工業高校建築設計競技会』</p> <p>《課題》</p> <p>職・住一体の家</p> <p>～地域と交流するスペースのある家～</p>	<p>岡山県立の工業高校4校(※)の建築科3年生を対象に毎年度実施している建築設計競技会である。事前に課題を出した上で、当日詳細な設計条件を提示して、生徒は5時間で平面図、立面図、断面図を仕上げるといった建築士設計製図試験並みにハードな設計競技会であるが令和5年度で第58回を迎えた。各校の代表者5名、計20名の生徒が今年度の課題「職・住一体の家」に挑み、その日のうちに公開審査会・講評までを行った。生徒にとっては自分の実力を計ることができ、かつ、他校の生徒の作品を見る貴重な機会ともなっている。なお、後日、全作品について詳細な講評を送付し、アドバイスをを行った。</p> <p>※工業高校4校</p> <p>岡山県立岡山工業高等学校 岡山県立東岡山工業高等学校 岡山県立水島工業高等学校 岡山県立津山工業高等学校</p>  <p>講評「赤ペン先生」の一例</p>	<p>県立工業高校 建築科3年生 20名</p> <p>岡山工業 東岡山工業 水島工業 津山工業</p>	<p>8月4日 (金)</p>	<p>岡山県立 津山工業 高等学校 内</p>	<p>教育・事業 委員会</p>

一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧

7/10

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
建築人材育成	7	『第3回 岡山ヘリテージサポーター 養成講座』	<p>地域に眠る歴史的な文化遺産を守り活かしていく幅広い分野に関わる人材を「岡山ヘリテージサポーター(歴史文化遺産活用支援員)」と呼び、それらの人材の育成を目的に「岡山ヘリテージサポーター養成講座」を開催しており、令和5年度で第3回を迎えた。</p> <p>年度内に7回開催することを基本とし、所定の単位を取得し「岡山ヘリテージサポーター」として登録した者に対しては、様々な情報を提供するとともに、歴史的文化遺産の活用等の支援をお願いする。</p> <p>各回のプログラムは、専門家による座学とまちあるきで構成し、岡山後樂園・津山市城東地区・真庭市勝山・総社市宝福寺・岡山市足守・高梁市紺屋川界限・倉敷市井上家住宅及び阿智神社・瀬戸内市牛窓東服部家で歴史的建造物の保全・活用や景観とまちづくりなどの講座を開催した。</p>	<p>歴史文化遺産に興味のある一般の方々</p> <p>令和5年度参加者延べ166名</p>	<p>《1回目》 7月29日 (土)</p> <p>《2回目》 8月26日 (土)</p> <p>《3回目》 9月30日 (土)</p> <p>《4回目》 10月14日 (土)</p> <p>《5回目》 11月18日 (土)</p> <p>《6回目》 1月20日 (土)</p> <p>《7回目》 2月10日 (土)</p>	<p>《1回目》 県立図書館 岡山後樂園</p> <p>《2回目》 郷土博物館 津山城東地区</p> <p>《3回目》 久世エスパス 真庭市勝山</p> <p>《4回目》 総社市宝福寺 岡山市足守</p> <p>《5回目》 順正記念館 紺屋川界限</p> <p>《6回目》 井上家住宅 阿智神社</p> <p>《7回目》 瀬戸内市牛窓 東服部家</p>	<p>ヘリテージ マネージャー 委員会</p>
			 <p>座学風景</p>				
			 <p>まちあるき in 真庭市勝山</p>				
			 <p>建物見学 in 宝福寺(総社市)</p>				
			 <p>施設見学 in 岡山後樂園</p>				

一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
人材育成・その他（県産材の利活用）	8	みんなで育てよう 『伊部つながりの森』	<p>備前市内の小学校（伊部小学校、香登小学校、伊里小学校）の5年生90名が、伊部つながりの森で校外授業を行った。</p> <p>子どもたちは、まず、地域の環境における森の役割の話聞き、その後、松の植林やシイタケの植菌などの作業を行った。松は、育つと備前焼の燃料になるものであり、地域性が反映されている。</p> <p>その中で、東備支部は、森の役割の講義と植林・植菌作業のサポートを行った。</p>	<p>備前市内の小学5年生</p> <p>参加者 90名</p> <p>伊部小学校 香登小学校 伊里小学校</p>	1月15日 (水)	伊部 つながりの森 (備前市伊部)	<p>東備支部</p> <p>共催</p> <p>片上・伊部 つながりの森 実行委員会</p>
			 <p>「森の役割」説明風景</p>				
			 <p>松の植林指導風景</p>				
			 <p>児童が松を植林中</p>				
			 <p>最後にみんなで記念撮影</p>				

一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
建築人材育成	9	岡山県立岡山芳泉高等学校 オープン講座 『建築模型製作』	<p>岡山県立岡山芳泉高等学校は普通科高校であるが、将来建築分野に進みたい生徒のために、美術の先生と共同で企画・実施したものである。</p> <p>本来の授業ではないため、生徒から参加希望を募ったところ23名の参加者があった。「住む人が自己実現できる別荘」というテーマで設計後、建築模型を製作するものである。</p> <p>本課外授業の状況は次のとおりである。</p> <p>《1回目》7月7日(金) まずは講義。模型製作にあたっての敷地設定を説明した後、用途を別荘として課題を提示した。そして、模型を完成させるまでの作業プロセスや模型作成手法の説明を行った。</p> <p>《2回目》10月6日(金) 中間時点での説明を行った。</p> <p>《3回目》3月21日(木) 完成模型により、生徒からプレゼンテーションを行ってもらい、講評を行った。</p>	岡山県立岡山芳泉高等学校 参加者23名	<p>《1回目》 7月7日 (金)</p> <p>《2回目》 10月6日 (金)</p> <p>《3回目》 3月21日 (木)</p>	岡山県立岡山芳泉高等学校内	東備支部



講義風景



生徒たちの意見交換





生徒の作品



生徒の作品

一般社団法人岡山県建築士会
令和5年度 地域貢献活動一覧

10/10

活動分類	番号	事業名	概要	対象	実施時期	場所	担当
建築人材育成	10	第54回 住宅設計コンペティション	<p>岡山県立津山工業高等学校建築科の1・2年生を対象とした住宅設計の設計競技を開催した。なお、この事業は毎年度開催しているもので、令和5年度は第54回目である。</p> <p>今回の設計課題は、『環境に配慮した、手作り雑貨ショップ併用住宅 ～緩やかに繋がる家～』で、SDGsの視点を取り入れながら家族の様々な希望を実現するという内容を踏まえた課題設定である。</p> <p>応募総数70点の中から工業高校の先生による一次審査を通過した20点が提出され、津山支部調査研究委員会にて二次審査を行った。5月17日(水)に(株)荒木組津山営業所プレゼンテーションオフィスにて表彰式を行い、全作品の講評を行った。また、5月17日(水)～30日(火)に津山市立図書館展示コーナーにおいて作品展示をした。単に、高校生に設計の勉強をしてもらうだけでなく、それらを広く市民に見てもらうことで、高校生の励みにもなっているようである。</p>	岡山県立津山工業高等学校 建築科 1・2年生	5月17日(水) 表彰式 5月17日(水)～ 5月30日(火) 作品展示	《二次審査》 津山工業高校 《表彰式》 (株)荒木組 津山営業所 《展示会》 津山市立 図書館 展示コーナー	津山支部
			 <p style="text-align: center;">表彰式での作品講評</p>				
			 <p style="text-align: center;">表彰式</p>	応募点数 70点			